サポート情報記事

My Tasks: 必要なアクセス許可、プライバシー、セキュリティ

2026 © Vitextra SIA. 無断転載を禁じます。

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

概要 4

要求されるアクセス許可 4

テナント管理者がアクセス許可を承認する方法 5

どの権限が使われるか 6

Web パーツはタスクを変更しません 6

何がどこに保存されるか 7

テレメトリとライセンス 8

用語 9

概要

My Tasks は、複数の **Microsoft 365** サービスと、オプションで **Azure DevOps** から、タスクを収集します。そのためには、これらのサービスへのアクセスが必要です。このアクセスは、**SharePoint** Framework ソリューションの標準的な方法で要求されます。ソリューション パッケージが必要な API アクセス許可を宣言し、テナント管理者がテナント全体に対して 1 回だけ承認します。

この記事では、アクセス許可の一覧、承認方法、データの読み取りに使われる権限、Web パーツが何をどこに保存するかを説明します。「この Web パーツは自社のデータをどのように扱うのか」という質問に答える必要がある、テナント管理者、セキュリティ担当者、サイト所有者を対象としています。

要求されるアクセス許可

ソリューション パッケージには、**My Tasks** と **Azure DevOps Query** の 2 つの Web パーツが含まれています。これらは、合わせて次の API アクセス許可を要求します。

API	アクセス許可	用途
Microsoft Graph	**User.Read**	サインインしているユーザーの基本情報の取得。
Microsoft Graph	**User.ReadBasic.All**	Planner タスクの作成者の表示名を解決し、**作成者**列に識別子ではなく名前を表示するため。
Microsoft Graph	**Tasks.ReadWrite**	Microsoft Planner、Microsoft To Do、フラグ付きメールのリスト (**Outlook** ソース) で、ユーザーに割り当てられたタスクを読み取るため。
Azure DevOps	**user_impersonation**	サインインしているユーザーに代わって Azure DevOps **REST API** を呼び

API	アクセス許可	用途
		出すため。My Tasks の **Azure DevOps** ソースと **Azure DevOps Query** Web パーツで必要です。

これらはすべて*委任された*アクセス許可です。サインインしているユーザーのコンテキストでのみ動作し、そのユーザーがすでに持っている権限を超える独自の権限を Web パーツに与えることはありません。

メモ

アクセス許可を承認する必要があるのは、対応するデータ ソースを使用する場合だけです。SharePoint とプロジェクトのソースには、Graph や Azure DevOps のアクセス許可は不要です。ただし、アクセス許可の要求はソリューション パッケージに含まれているため、SharePoint 管理センターではまとめて表示されます。すべて承認するのが最も簡単です。

テナント管理者がアクセス許可を承認する方法

ソリューションをアプリ カタログに追加して展開すると、アクセス許可の要求は承認待ちになります。展開の手順については、KB10035. SharePoint Online に Vitextra 製品をインストールする方法を参照してください。承認するには、次の手順を実行します。

1 グローバル管理者のロールを持つアカウントで Microsoft 365 管理センターにサインインし、**SharePoint 管理センター**を開きます。
2 左側のナビゲーションで**詳細設定**を展開し、**API アクセス**を選択します。
3 **保留中の要求** (Pending requests) タブで、**Vitextra My Tasks** パッケージの要求を見つけます。Microsoft Graph (**User.Read**、**User.ReadBasic.All**、**Tasks.ReadWrite**) と Azure DevOps (**user_impersonation**) の要求です。
4 要求を選択して**承認**を選びます。ダイアログの内容を確認して承認します。すべての要求について、この手順を繰り返します。
5 **承認済みの要求** (Approved requests) タブに切り替えて、すべての要求が一覧に表示されていることを確認します。

これらのアクセス許可について、ユーザーに同意を求める画面は表示されません。承認後は、テナントのすべてのユーザーに対して Web パーツが動作します。後でソリューションを更新し、新しいバージョンで追加のアクセス許可が必要になった場合は、再び**保留中の要求**タブに表示されます。詳しくは、KB10050. SharePoint Online で Vitextra SPFx ソリューションを更新する方法を参照してください。

警告

承認したアクセス許可は、My Tasks だけでなく、テナント内のすべての SharePoint Framework ソリューションに適用されます。他のソリューションと同様に、**承認済みの要求**タブを定期的に確認してください。アクセス許可が拒否されている場合や、まだ承認されていない場合は、対応するソースがタスクを返さず、Azure DevOps のソースではアクセス トークンまたは同意に関するエラーが表示されます。

どの権限が使われるか

My Tasks には、昇格された権限や共有のサービス権限で動作する処理はありません。すべての呼び出しは、ユーザーのブラウザーから、サインインしているユーザーのコンテキストで行われます。

- **Planner、To Do、Outlook**: タスクは、現在のユーザーのタスク (「自分のタスク」) として Microsoft Graph から要求されます。同僚のタスクが表示されることはありません。
- **SharePoint とプロジェクト**: タスクは、現在のユーザーのコンテキストで SharePoint 検索 REST API を使用して検索されます。セキュリティ トリミングが適用され、ユーザーが開くことを許可されている項目だけが返されます。
- **Azure DevOps**: Azure DevOps REST API はサインインしているユーザーとして呼び出されるため、ユーザーは Azure DevOps ですでに表示できる内容だけを表示できます。**Azure DevOps Query** Web パーツのクイック アクションによる変更には、Azure DevOps での編集権限が必要です。変更は、作業項目の履歴にユーザー名で記録されます。

Web パーツはタスクを変更しません

My Tasks Web パーツは、タスクを*読み取る*だけです。Planner、To Do、Outlook、

SharePoint、Project Online、Azure DevOps のタスクを作成、編集、完了、削除することはありません。**Tasks.ReadWrite** は、Planner、To Do、フラグ付きメールのタスクを対象とする Microsoft Graph のスコープ名であり、Web パーツは読み取りにのみ使用します。

データを書き込める唯一の機能は、オプションの機能です。**Azure DevOps Query** Web パーツの**クイック アクション** (状態の変更、割り当て、期限の設定、コメントの追加) です。既定ではオフになっており、Azure DevOps でのユーザー自身の権限の範囲でのみ動作します。詳しくは、KB10306. Azure DevOps Query Viewer: クイック アクション (状態の変更、割り当て、期限の設定、コメントの追加)を参照してください。

何がどこに保存されるか

- **Vitextra のサーバー**: タスク データは保存されません。タスクは、ブラウザーが Microsoft 365 または Azure DevOps から直接読み込み、ページに表示します。
- **ブラウザー (localStorage)**: 各ユーザーの個人用ビュー設定が保存されます。**My Tasks** では、並べ替えの列と方向、期限クイック フィルター、フィルターの選択内容が保存されます。**Azure DevOps Query** Web パーツでは、各クエリで選択した列とグループ化が保存されます。設定は、Web パーツのインスタンスごとに、設定を行ったブラウザーとデバイスに保持されます。デバイス間では同期されず、ブラウザーのデータを消去すると削除されます。
- **ブラウザー (sessionStorage)**: **My Tasks** で最後に読み込んだタスクの一覧は、次回すぐに表示できるように、ブラウザー タブのセッション中、最大 15 分間保持されます。データ ソースの構成が変更されていない間だけ使用され、バックグラウンドで更新されます。キャッシュは、タブを閉じると消えます。
- **SharePoint**: Web パーツの設定 (データ ソース、列、制限など) は、他の SharePoint Web パーツと同様に、ページ上の Web パーツのプロパティに保存されます。

ヒント

共有のコンピューターでは、作業後に SharePoint サイトのブラウザー データを消去するか、プライベート ウィンドウを使用してください。キャッシュされたタスクの一覧と個人用ビュー設定が削除されます。あわせて KB10293. My Tasks: フィルター、並べ替え、個人用ビュー設定もご覧ください。

テレメトリとライセンス

他の Vitextra 製品と同様に、My Tasks はテナントのライセンスを確認し、Web パーツの使用状況を報告します。ライセンス チェックでは、テナントとライセンスの状態が報告されます。ライセンスの状態は、プロパティ ウィンドウの**詳細情報**グループに表示されます (**試用版、アクティブ、期限切れ、保留中、取り消し**)。テレメトリとライセンス チェックによって、タスクの内容が Vitextra のサーバーに保存されることはありません。購入とアクティブ化については、KB10206. Vitextra のライセンスとアカウント: ライセンスの購入と有効化を参照してください。

この製品は、**Microsoft Teams** でも同じセキュリティ モデルで動作します。詳しくは、KB10301. Microsoft Teams に My Tasks を追加する方法を参照してください。

アクセス許可が承認されているのにタスクが表示されない場合は、KB10307. My Tasks のタスクが表示されない、または読み込まれないのはなぜですか?を参照してください。

用語

Azure DevOps
Azure DevOps Services (旧称 Visual Studio Team Services) は、バージョン管理、要件管理、ビルドとリリースの自動化パイプライン、テスト機能を提供するクラウドベースの製品です。

Microsoft 365
Microsoft 365 は、Word、Excel、PowerPoint、Outlook などの生産性アプリと、SharePoint、OneDrive、Teams、Exchange Online などのクラウド サービスを、高度なセキュリティおよびデバイス管理と組み合わせた、クラウドベースのサブスクリプション サービスです。

Microsoft Graph
Microsoft Graph は、Microsoft Entra ID (旧称 Azure Active Directory) と OAuth 2.0 で保護された REST API です。SharePoint、Outlook、OneDrive、Teams など、Microsoft 365 のデータやサービスにアクセスするための単一のエンドポイントを提供します。

Microsoft Teams
Microsoft Teams は、オンライン会議、ライブ イベント、ドキュメント共有の機能を備えた、ビジネス コミュニケーション向けのチャット ベースのコラボレーション プラットフォームです。

REST API
REST API (Representational State Transfer Application Programming Interface) は、ソフトウェア アプリケーションがインターネット経由で通信するための標準化された方法です。クライアントは、GET、POST、PUT、DELETE などの標準的な HTTP メソッドを使用して、サーバー上のデータを要求したり操作したりできます。REST API は、スケーラブルで柔軟性が高く、さまざまなクライアント アプリケーションからアクセスできる Web サービスの構築に広く使用されています。

SharePoint
SharePoint は、コンテンツ管理、ドキュメント管理、ワークフロー アプリケーション、検索、その他のツールを提供する Web ベースのコラボレーション プラッ

用語

トフォームで、従業員やチームが共同で作業できるようにします。SharePoint は、共有情報を保存、整理、アクセスするための安全な場所でもあります。

SharePoint 管理センター
SharePoint 管理センターは、SharePoint 管理者が、テナントのサイト、共有とアクセスの設定、アプリ カタログ、ストレージ、その他の SharePoint Online の設定を管理するための Web ポータルです。